

# 平成28年度事業報告書

## 公益目的事業

### 公1. 誘致活動に係る支援事業

#### I. 観光客誘致拡大事業

リゾートキャンペーンや情報発信事業と連動して、旅行会社の商品造成担当者、雑誌編集者、放送関係者などの招聘や主要協定旅館連盟の助成事業を通して、本市への観光客誘致対策の強化を図ることで本市への誘客効果を高め、観光PRの促進と旅行商品の造成及び、体験メニュー等の開発、情報発信等に努め更なる誘客を図った。

##### 1. 主要旅行代理店集中送客宣伝事業

主要旅行代理店及びキャリアが実施する集中送客キャンペーンを助成し、観光客の誘致拡大に努めた。

補助実績：9件

##### 2. 主要協定旅館連盟助成事業

協定旅館連盟の会員が県外に対して実施する観光誘致キャンペーンの経費の一部を補助する事により観光PR及び情報発信に努めた。

補助実績：3件

##### 3. 旅行代理店・旅行雑誌編集者等の招待事業

マスコミや旅行会社のキーマンを招聘し、誘客促進に努めた。

補助実績：4件

##### 4. 主要イベント連携事業

宮崎市内で宿泊客の誘因に繋がるイベントと連携を図り、市内宿泊施設に宿泊すると様々な特典が付与されるプランを宿泊施設よりネット販売を通して誘客に努めた。

(1) 夏季に開催された「AOSHIMA BEACH PARK」、「みやざきグルメとランタンナイト」、「まつり宮崎」、「青島国際ビールまつり」の4件のイベントを「宮崎夏フェス」と称し、プロモーションを実施した。

企画参画宿泊施設：15施設 集客実績：計547名

イベント会場への着券実績	AOSHIMA BEACH PARK	31名
	みやざきグルメとランタンナイト	230名
	まつり宮崎	18名
	青島国際ビールまつり	129名

(2) 毎年10万人を超える集客のあるフローランテ宮崎で開催される「イルミネーション・フラワー・ガーデン～ひかりの花園～」イベントと連携を図った。

企画参画宿泊施設：14施設

集客実績：454名

##### 5. グループオプションメニューの開発

「みやざき元気体験プログラム」の既存メニューに加え、宮崎市内近郊で出来る体験を集約し大人のグループ旅行者向け体験プログラム「KITEN」のHPを作成した。

## II. 教育旅行支援事業

### 1. 教育旅行誘致補助事業

平成22年に発生した口蹄疫等の影響で、全国からの修学旅行生が減少したため、宮崎教育旅行誘致受入協議会が中心となり誘致活動を行ってきたが、更なる誘致受入の強化を図るため、平成28年度より（公財）みやざき観光コンベンション協会へ事務局を移管し宮崎県教育旅行誘致推進協議会が発足。これまで以上に、みやざき体験プログラムを中心とし、更なる受入体制の充実を図った。

平成28年度は、熊本地震の影響で関西地区から10校1,649件のキャンセルが発生、鹿児島県等の小学校を中心に41校1,742名の利用があった。

期 間：平成28年4月1日～平成29年3月31日（平成33年まで継続事業）

内 容：補助金1人上限5,000円／宿泊補助（1人3千円）体験補助（1人上限2千円）

#### (1) 誘致対策の推進

##### ○セールス

##### ①鹿児島県内旅行会社の情報収集及び宮崎の観光素材説明

期 日：平成28年4月28日

主 催：宮崎県教育旅行誘致推進協議会

参加者：宮崎県教育旅行誘致推進協議会会員8名

内 容：熊本地震の影響に伴う鹿児島県内小学校の教育旅行を実施する旅行会社12社を訪問

##### ②宮崎県教育旅行誘致推進協議会合同セールス（奈良県・神戸市）

期 日：平成28年7月27日～29日

主 催：宮崎県教育旅行誘致推進協議会

参加者：宮崎県教育旅行誘致推進協議会会員11名

内 容：奈良県、兵庫県神戸市を中心に学校・旅行会社へのセールス

訪問先：奈良県内高校・中学校44校

神戸市立中学校11校、神戸市内旅行会社5社

##### ③九州7県合同修学旅行説明会・相談会（東京会場）

期 日：平成28年8月18日

主 催：九州観光推進機構

参加者：九州7県関係者、運輸・旅行会社、学校関係者

内 容：宮崎の素材・体験メニュー説明、学校関係者による事例発表、各県対面式相談会

##### ④九州7県合同修学旅行説明会・相談会（大阪会場）

期 日：平成28年8月19日

主 催：九州観光推進機構

参加者：九州7県関係者、運輸・旅行会社、学校関係者

内 容：宮崎の素材・体験メニュー説明、学校関係者による事例発表、各県対面式相談会

##### ⑤鹿児島合同セールス

期 間：平成28年12月7日～8日

主 催：宮崎県教育旅行誘致推進協議会

参加者：宮崎県教育旅行誘致推進協議会会員10名

訪問先：平成28年度に宮崎へ教育旅行を実施した鹿児島県内公立小学校55校

旅行会社12社

内 容：宮崎の感想と問題点、現状の聞き取り及び素材説明

##### ⑥九州向け修学旅行セミナー・相談会

期 日：平成29年2月27日

主 催：（一社）九州観光推進機構／九州7県・観光連盟

参加者：教育旅行取扱大手旅行会社15社56名、マスコミ2社2名

九州観光推進機構8名、各県担当者・受入施設47名

宮崎県教育旅行誘致推進協議会会員15名

内 容：九州の教育旅行の現状について講演、熊本教育旅行の素材説明、実施校の事例発表、各県ごとにブースを構え相談会・意見交換会

○視察・招聘関係

【招聘事業】

①鹿児島県小学校関係者モニターツアー

期 間：平成29年3月4日～5日

主催者：宮崎県教育旅行誘致推進協議会

参加者：鹿児島県内の小学校教諭7名及び、宮崎県、宮崎県教育旅行誘致推進協議会会員17名

内 容：宮崎の素材について都城市、西都市、宮崎市、日南市の各地で視察、  
夕食時に和太鼓演奏&体験

【学校による教育旅行現地視察（下見）】青島地区で体験素材と補助制度を説明。

①春日市立春日野中学校 教育旅行現地視察

期 日：平成28年8月11日

旅行社：（株）日本旅行福岡教育旅行支店

②神戸市立筒井台中学校 教育旅行現地視察

期 日：平成28年8月24日

旅行社：（株）JTB西日本教育旅行神戸支店

③大阪府立園芸高等学校 教育旅行現地視察

期 日：平成28年8月26日

旅行社：近畿日本ツーリスト（株）大阪教育旅行支店

④大阪市立都島工業高校 教育旅行現地視察

期 日：平成28年12月1日（平成28年度教育旅行実施中に視察）

(2) 受入対策の推進

①歓迎事業

生徒への記念品プレゼント(ミッシちゃん3色ボールペン)

②体験学習受入対応

受入数：5校 760名

(3) 平成28年度実績

①補助事業

宿泊実績：64校3,470名（引率・生徒合計）※人数前年比119%

宿泊補助：49校2,658名（引率・生徒合計）※人数前年比110%

補 助 額：7,974,000円

体験補助：5校775名（引率・生徒合計）※人数前年比103%

補 助 額：1,446,500円

---

補助金計 9,420,500円（前年比93%）

②熊本地震による影響（平成28年度年間合計）

キャンセル：関西の中学・高校を中心に10校 1,649名

新規発生：1,742名

（鹿児島の小学校40校1,504名 千葉の高校1校238名）

### Ⅲ. 観光情報発信事業

平成28年4月に発生した熊本地震により、宿泊施設・観光施設等のキャンセル等、観光業を中心に影響が生じたため、本市観光の魅力と元気であることを全国に発信し、誘客を促進するため緊急観光キャンペーンを実施した。また、東九州自動車道「宮崎―北九州市」間の高速道路全線開通を契機に大分、北九州、中国地区、四国地区において、本市で開催されるイベントや観光情報を幅広く発信し、宮崎への旅の動機づけを喚起させ観光誘客と来訪の促進に努めた。

#### 1. 観光リゾート情報発信事業

(1) 情報発信事業（関東地区情報発信 関西地区情報発信 九州地区情報発信）

##### ① 関東地区情報発信

###### 1) 関東地区誘致セールス

期 間：平成28年5月23日～24日

平成28年11月2日～3日

内 容：ゴルフマンスセールス等

###### 2) メディアの活用

・ Jスポーツとタイアップし、侍ジャパンやオリックス・バファローズのキャンプ地から生中継が行われ、宮崎の食を絡めた特産品のPRに努めた。

・ 観光宮崎PRのCM制作・撮影と放映

テレビ東京系列6局ネット「サプライズ ニッポン！外国人サムライの旅」

放映日：平成29年1月

・ スポーツキャンプ期間中にキー局と連携し、宮崎市の情報発信に努めた。

宮崎市内の観光地青島やニシタチ、キャンプ地などの幅広い取材を通して情報が発信され、日本テレビの番組とタイアップした旅行商品を造成し集客に努めた。

日テレG+ 「徳光和夫の週刊ジャイアンツ」

「宮本和知と行くジャイアンツ応援ツアー」 参加者：約40名

BS11 中畑清 熱血！スポーツ応援団

##### ② 関西地区情報発信

###### 1) プロモーション活動

###### ○ キャンプ地みやざきウィーク

宮崎でキャンプを実施しているセレッソ大阪、オリックス・バファローズに協力をいただき、セレッソ大阪の柿谷選手・オリックス・バファローズの金子選手のトークショーや、ラジオ番組への生出演を行い、宮崎のアピールに努めた。

期 間：平成28年10月6日～7日

場 所：大阪府大阪市北区梅田 ディアモール大阪内 ディーズスクエア

###### ○ 宮崎市観光プロモーションin神戸「宮崎でげいいやん」

兵庫県神戸市三宮センター街で物産展とステージイベントを実施。宮崎出身で元オリンピック競泳選手の松田丈志氏やオリックス・バファローズの吉田選手や若月選手、BsGirlsも参加し会場を盛り上げた。

期 日：平成29年1月14日

場 所：兵庫県神戸市 三宮センター街1丁目

###### 2) その他プロモーション活動

神戸まつり

期 間：平成28年5月14日～16日

内 容：観光ブース、サンプリング

大阪ガス Hug ミュージアム秋・旅 n a v i フェスタ

期 間：平成28年9月18日～19日

内 容：サンシャインレディ、ミッシちゃんによるPRステージ

###### 3) 関西メディアでのPR

オリックス・バファローズ宮崎春季キャンプの取材及びメディアを通して宮崎特産品や観光情報発信、各種媒体で情報発信に努めた。

NHK大阪 スポーツニュース枠内にて地鶏・きんかんの特集

### ③九州地区情報発信

宮崎市で行われる「AOSHIMA BEACH PARK」「みやざきグルメとランタンナイト」、「みやざき青島国際ビールまつり」、「モク・オ・ケアヴェ・インターナショナル・フェスティバル」の各種イベント及び「みやざき元気体験」、「みやざきで遊ぼうクーポン」等をセールスツールに、宮崎県や出先機関と連携し誘致宣伝活動を実施した。

#### 1) プロモーション活動

##### ○福岡・天神地区サマープロモーション

西鉄グループと福岡地区マスコミと連携し、福岡市天神地区にて夏季イベントのプロモーションを実施。

期 間：平成28年7月1日～2日

場 所：西鉄天神駅周辺

内 容：西鉄天神駅改札上部大型アドスクリーンへ宮崎の夏の情報を掲出

天神地区ビジョン4箇所での観光PR動画の放映

西鉄天神駅中央改札でのチラシ等サンプリング

「西鉄ニュース」（西鉄グループ広報誌）での告知 74, 000部発行  
在福マスコミ「FBS福岡放送」「KBC九州朝日放送」等での番組出演

#### 2) 北部九州集中キャンペーン

福岡地区のTV局が制作する生活情報番組の中で、宮崎のスポーツキャンプや食、観光施設の情報を発信しPRに努めた。

- ・FBS福岡放送「夢空間スポーツ」ホークスキャンプ特集
- ・KBC九州朝日放送「アサデス。」と行くホークス応援ツアー 参加者約300名
- ・KBC九州朝日放送「アサデス。土曜日」ホークスキャンプ特集
- ・RKB毎日放送ラジオ Snappyホークスキャンプ中継
- ・RKBラジオ・MRTRラジオ合同企画キャンプ地から生放送
- ・西日本新聞とタイアップしプロ野球キャンプ期間中に宮崎の食や特産品を紹介

#### (2) 旅行雑誌等への広告掲載

宮崎の観光情報及び広告を「まっふる情報誌」、「温泉博士」、「みちくさ」、「読売ファミリー」等に掲載した。

#### (3) 新聞等への広告掲載

年間を通して当協会の主要事業及び観光情報について、各新聞（朝刊）スポーツ紙に掲載した。

掲載紙：読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、スポーツ報知、日刊スポーツ新聞、宮崎日日新聞等

#### (4) 福岡ヤフオクドーム観光情報発信事業

福岡ヤフオクドームの野球観戦者に対して、福岡ソフトバンクホークスキャンプ地宮崎市の観光情報をホークスビジョンにて放映し、視覚的な効果を図りながら観光客誘致を推進した。

期 間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

内 容：ホークス主催公式戦の際、ヤフオクドーム内ホークスビジョン及びテレビモニターにおいて、球場来場者に宮崎市の観光情報を発信した。

#### (5) 京セラドーム大阪観光情報発信事業

京セラドーム大阪の場内看板と外部向けビジョンにおいて「キャンプ地みやざき」の観光情報を掲出・放映し情報発信を行った。

期 間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

内 容：公式戦やライブでドームの来場者に看板等を利用して広報活動を行った。

3月～5月 みやざきフラワーマンス

6月～8月 みやざきグルメとランタンナイト

9月～10月 みやざきフェニックス・リーグ

11月～1月 みやざきゴルフマンス

2月 宮崎キャンプ

(6) 東九州自動車道観光プロモーション事業

東九州自動車道における「宮崎ー北九州市」間の高速道路全線開通を契機に大分、北九州、中国地区をはじめ、四国地区などで本市観光の魅力を宣伝し更なる観光誘客を図った。

①セールス

1) 愛媛セールス

期 間：平成28年5月10日～12日

内 容：東九州自動車道の全線開通に伴い、四国からの誘客を図るため愛媛県の旅行会社6社に対し観光セールスを実施

参加者：2名（宮崎市・（公社）宮崎市観光協会）

②観光PR

1) 全線開通記念！壇ノ浦PA観光キャンペーン

期 間：平成28年4月23日～24日

2) 宮崎市・別府市合同広島観光プロモーション

期 間：平成28年5月25日～26日

3) 復興応援イベント一緒にがんばろう！熊本大分も頑張っています！

期 日：平成28年6月5日

4) 松山観光プロモーション

期 間：平成28年7月1日～4日

5) 北九州市「わっしょい百万夏まつり」北九州市・別府市・宮崎市合同観光PR

期 間：平成28年8月5日～8日

6) 「まつり宮崎」での北九州市・別府市・大分市合同観光PR

期 間：平成28年8月20日～21日

7) 大分市「宗麟公まつり」での観光PRとメディア出演

期 間：平成28年10月14日～16日

8) 別府市「九州 食の大宴会@別府2016」

期 間：平成28年11月5日～6日

9) 神戸市「宮崎市観光プロモーションin神戸」での観光PRとメディア出演

期 日：平成29年1月14日

10) 広島市「広島プロモーション」大型商業施設（イオンモール）での観光PRメディア出演

期 間：平成29年1月22日～23日

11) 宮崎市「宮崎市ウェルカムイベントin宮崎PA」宮崎PAでの観光PR

期 間：平成29年2月3日～5日

12) 大阪市「大阪プロモーション」での観光PRとメディア出演

期 間：平成29年3月9日～11日

③メディア

1) 番組名：RCC中国放送「イマなまっ！」

放 送 日：平成28年7月15日

内 容：東九州プロモーション番組作成

④出版物掲載媒体：愛媛新聞情報誌「リック」

東九州サンライン観光パンフレット

地球の歩き方Good Luck Trip

## ⑤企画商品

ローソンとのコラボレーション「東九州サンライン弁当」の販売

東九州道サンライン3都市合同（北九州市・別府市・宮崎市）キャンペーンとしてローソンで東九州を代表する食材の弁当を企画・販売。それに合わせて北九州市内及び福岡市内で広報活動（テレビ・ラジオにて露出）を行った。

販売商品：第1弾「東九州の幸 味わい弁当」 発売日：平成28年5月17日

第2弾「麺対決」 発売日：平成28年6月 7日

第3弾「鶏対決」 発売日：平成28年6月14日

## ⑥旅行商品造成支援（広告宣伝費支援）

旅行会社：（株）JTBサン&サン西日本

設定期間：平成29年4月1日～11月30日

発売開始：平成29年2月28日

パンフレット：8ページ×50,000部

## （5）観光地誘客促進事業

個性的な特徴ある観光資源の素材磨きを図るためにクローズアップする事業を推進することで、他都市との差別化を図ることを目的に、宮崎県内の観光素材の活用を図るためのソフト事業を推進し、地元の観光施設等と連携したクーポンを作成、大手旅行会社と連携した広告宣伝など宿泊客増の取り組みを実施した。

### ①「宮崎で遊ぼうクーポン」の販売

101種類のアクティビティをお得に利用できる2,000円の10枚綴りクーポンを開発・販売。平成28年度上期分は、発売を3月から行い、旅行会社の継続した商品展開に対応。

また、下期は緊急観光プロモーションの第2弾として大手旅行会社に合計5,000部を提供、個人型の旅行商品の造成と送客を図った。

#### 1)上期（春夏版）販売実績

参画市町村：2市2町（宮崎市・串間市・高千穂町・綾町）

参画施設：24施設

アクティビティ数：101種類

メニューの期間：平成28年4月10日～9月30日

販売・提供冊数：4,230冊

利用実績：30,790枚 5,290,340円分

#### 2)下期（秋冬版）販売実績

参画市町村：6市3町（宮崎市・西都市・日南市・串間市・えびの市・小林市・国富町・高千穂町・綾町）

参画施設：36施設

アクティビティ数：113種類

メニューの期間：平成28年10月1日～4月9日（春休み終了まで）

販売価格：1冊2,000円（10枚綴り）

販売・提供冊数：2,676冊

利用実績：15,194枚 2,578,800円分

#### 3)年間合計

販売・提供枚数：6,906冊（前年度4,990冊 前年比138%）

利用実績：45,742枚（前年度42,733枚 前年比107%）  
7,830,420円分

#### 4)プロモーション

##### 【WEB】

宮崎市観光協会ホームページ上に特設ページを開設（スマホ対応）

情報サイトまいぶれに掲載

8月には体験風景の動画を制作し追加掲載

## 【印刷物】

専用パンフレット15,000枚 ポスター50枚 店頭用POP70枚

イベント用パンフレット4,000枚

福岡市・西鉄天神駅にて実施の観光PRにて配布

福岡ソフトバンクホークス「みやざきスペシャルゲーム」配布用パンフレットに掲載  
「宮崎で遊ぼうクーポン」と夏のイベント情報を掲載したチラシ25,000部を  
市立小学校48校に配布

下期専用パンフレット30,000枚 ポスター50枚 店頭用POP70枚

宮崎で遊ぼうクーポン動画（利用方法・周遊ルート動画）

## 【新聞・雑誌広告】

掲載媒体：シティ情報 おおいた 夏号 るるぶ宮崎 夏号

温泉博士 夏号 みちくさ 初夏号

西日本スポーツ 平成28年4月27日掲載

愛媛新聞 平成28年7月15日掲載

## 【旅行商品】

（上期）

組み込み商品造成：(株)JTB九州・ANAセールス(株)

パンフレット内オプション販売：(株)日本旅行・(株)フジトラベルサービス

（下期）

組み込み商品造成：緊急観光プロモーション参画旅行会社7社

(株)JTB九州・(株)JTB首都圏・るるぶ・ANAセールス(株)

(株)JALパック・(株)近畿日本ツーリスト九州・西鉄旅行(株)

組み込み商品造成（緊急観光ではない）：ビッグホリデー

パンフレット内オプション販売：(株)日本旅行

### ②ピーチ・アビエーション・宮崎カーフェリーでのキャンペーン

国内LCCピーチ・アビエーションと宮崎カーフェリーの利用者を対象に関西からの観光客の動向を把握し、今後の情報発信と誘客促進に活かすため、アンケートを実施。特典として「宮崎で遊ぼうクーポン」を先着500名にプレゼントするキャンペーンを実施した。

期 間：平成28年7月15日～8月31日

回答枚数：354枚

### ③ビーチトレイン渚号

昨年に引き続き青島地区の夏期魅力アップの一環として、青島ビーチとこどものくにを結ぶ「ビーチトレイン渚号」を運行。平成28年度はフラワーフェスタ期間と夏休み期間に運行した。

運 行 期 間：平成28年4月 1日～5月15日

平成28年7月16日～8月31日

運行ルート：こどものくに～渚の交番前（4月～5月）

こどものくに～青島グランドホテル前（7月～8月）

乗 車 実 績：2,605名（4月～5月・7月～8月）

（前年度1,379名（7月～9月））

### ④宮崎市観光協会 宿泊予約サイト改修

当協会ホームページ内の宿泊予約サイトを利用者が更に使いやすいように、スマホ機能や複数プランの設定が可能となるよう改修を行った。

### ⑤ハッピー・ライナー

宮崎市の観光地、青島と一ツ葉地区を結ぶシャトルバスを運行し、観光客の利便性向上と2次交通の充実を図った。平成28年度は試験的に3日間無料運行し、観光客のニーズを調査した。

運 行 日：平成28年8月6日、13日、20日

運行本数：1日5往復（10本）×3日間＝30本

運行時間：8：30～23：00

乗車実績：257名（一ツ葉地区→青島地区126名 青島地区→一ツ葉地区131名）



## (6) 緊急観光キャンペーン事業

平成28年4月に発生した熊本地震により、宿泊施設・観光施設等のキャンセル等、観光業を中心に影響が生じたため、本市観光の魅力と元気であることを全国に発信し、誘客を促進するため、緊急観光キャンペーンを実施した。

### ①緊急観光キャンペーン第一弾 クーポン券（早よ！来んね！券）の発行

飲食（宿泊施設の売店、レストランを含む）、交通、レジャー等で利用可能クーポン

対象者：国（九州ふっこう割）及び県（宮崎緊急誘客対策事業）の支援により造成された割引旅行商品等を利用して、市内に宿泊した旅行者

期間：平成28年7月16日～平成29年1月15日

制作冊数：31,150冊（1,150冊は中小の宿泊施設対策）

※1人1滞在あたり1冊3,000円（500円×6枚綴）をプレゼント

配布冊数：31,130冊

利用可能店舗：583店舗

清算状況：28,793冊

利用率：92.4%

### ②緊急観光キャンペーン第二弾 「宮崎で遊ぼうクーポン」の活用促進

対象者：国（九州ふっこう割）及び県（宮崎緊急誘客対策事業）の支援により造成された割引旅行商品等を利用して、市内に宿泊した旅行者

参画旅行会社：ANAセールス(株)、(株)JALパック、(株)JTB首都圏、(株)JTB九州、(株)近畿日本ツーリスト九州、西鉄旅行(株)、るるぶ

期間：平成28年9月1日～平成29年1月15日

クーポン引渡人数：5,000名分

引渡実績人数：2,346名（送客実績 5,918名）

利用可能店舗：24施設（約100種類のアクティビティ）

### ③情報発信事業

#### ○緊急観光キャンペーン第一弾

新聞、ウェブ媒体、旅行会社等の連携によるプロモーション及び広告掲載

##### 1)新聞媒体

掲載媒体：朝日新聞（朝刊・夕刊）、読売新聞（朝刊・夕刊）

##### 2)ウェブ媒体

掲載媒体：3社（楽天トラベル・るるぶトラベル・じゃらん）

##### 3)旅行会社との連携

旅行会社：8社（(株)日本旅行、(株)近畿日本ツーリスト九州、H.I.S.マス宿、名鉄観光(株)、(株)JALパック、ANAセールス(株)、西鉄旅行(株)、JR九州旅行）

#### ○緊急観光キャンペーン第二弾（9月～12月）

旅行会社が作成するパンフレットへの「宮崎で遊ぼうクーポン」の広告掲載

旅行会社：6社（ANAセールス(株)・(株)JALパック、(株)JTB首都圏、(株)JTB九州、(株)近畿日本ツーリスト九州、西鉄旅行(株)）

### ④ニシタチ観光PR動画・特設サイト作成

熊本地震の影響に伴う国（九州ふっこう割）及び県（宮崎緊急誘客対策事業）の支援により、本市の宿泊者数は回復の兆しが見えたが、今後、旅行需要の減少が懸念されることから、宮崎への更なる誘客促進及びニシタチの認知度UPや魅力を全国に発信し、県内外に「ニシタチ」を広く周知するため「ぬるいいねニシタチ」動画を作成した。

動画名：「ぬるいいねニシタチ」

動画公開日：平成29年4月6日

出演者：工藤 綾乃（宮崎市出身 国民的美少女コンテストグランプリ（2009））  
永野（宮崎市出身 お笑い芸人）

## (7) 青島エリアブランディング事業

本市の魅力である景観やアクティビティ、食資源など、様々な角度から戦略的に宮崎市の各種情報の発信を実施。特に「青島エリア」に集中した情報発信を行い、現地への招聘やメディアへの露出を促進した。

①テレビ朝日と連携を図り、食のPRを実施。イベントを通じて本市のPRに努めた。

1) サマーステーション プレミアムビアガーデン

期 間：平成28年7月16日～8月28日

内 容：ビアガーデン内にて宮崎ブランドのバーベキューを実施

場 所：テレビ朝日

集客数：5,443,000名（イベント全体）

②首都圏の情報発信力の高い方を招聘し、SNS等で情報発信することで宮崎市のブランドを高めた。本市の食・観光・神話などの観光資源視察を行った。

招聘回数：4回

1) 期 間：平成28年9月10日～11日

招聘者：ユニバーサルミュージック2名

2) 期 間：平成28年9月22日～24日

招聘者：サントリービール（株）1名 博報堂1名

3) 期 間：平成28年10月18日～19日

招聘者：ゼビオホールディングス（株）2名 ドーム（株）1名

4) 期 間：平成29年2月10日～12日

招聘者：ゼビオホールディング（株）3名 テレビ朝日4名

## (8) 姉妹都市50周年記念「宮崎と檜原の物産と観光展」開催事業

平成28年は奈良県檜原市と本市姉妹都市盟約50周年にあたり、神武天皇の取り持つ縁で繋がる両市の魅力を広くPRし、檜原市との観光交流の推進や関西地区からの観光誘客を図るため、「宮崎と檜原の物産と観光展」を実施した。

期 間：平成28年4月27日～5月3日

場 所：近鉄百貨店檜原店6階催事会場・センターコート

内 容：サンシャインレディによる観光PR

ステージイベントの実施（神楽およびフラの披露）

体験型アトラクション（むすびこより体験）等PRブースの設置

## 2. インバウンド関連事業

### (1) 観光インバウンドプロモーション事業

海外からの誘客効果を高めるため、本市への定期便が運航する韓国・台湾・香港を中心に積極的なセールスプロモーションを行い、「観光宮崎」の誘致宣伝に努めた。

#### ①中国

1) 中国山東省青島市セールス

期 間：平成28年7月6日～8日

内 容：青島市旅游局との交流及び旅行会社へのセールス

2) みやざき青島国際ビールまつり及び青島招聘事業

期 間：平成28年8月26日～28日

内 容：中国山東省青島市との観光友好盟約を記念し、みやざき青島国際ビールまつりでは青島市から招聘し交流会を実施

参 加 者：青島市旅游局、青島ビール工場、中国国旅（青島）国際旅行社（宮崎市側8名）

3) 中国旅行社によるマリンスポーツ関連の招聘

期 間：平成29年3月2日

内 容：中国の富裕層を招聘しマリンスポーツ・ゴルフ環境を提案

## ②香港

### 1)セールス

期 間：平成28年5月25日～27日

内 容：熊本地震後の宮崎への旅行商品の販売状況と実態把握及び送客依頼

参 加 者：宮崎県、(公財)みやざき観光コンベンション協会、宮崎市、(公社)宮崎市観光協会

### 2)セールス

期 間：平成28年7月11日～13日

内 容：EGLツアーズに対し支援金を活かした送客依頼

参 加 者：宮崎県、(公財)みやざき観光コンベンション協会、宮崎市、(公社)宮崎市観光協会

## ③台湾

### 1)セールス

期 間：平成28年4月25日～27日

内 容：旅行消費額の高い台湾をターゲットに、閑散期(12月～1月)における集客を図るためトップセールスを実施。リゾートホテルへの宿泊をはじめ市街地のビジネス系ホテルへの宿泊を呼びかけた。

訪 問 先：10社

参 加 者：7名(宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合、宮崎市、(公社)宮崎市観光協会)

### 2)セールス

期 間：平成28年11月2日～5日

内 容：チャイナエアライン及び台湾旅行会社等へのトップセールス、台湾旅行博の視察

訪 問 先：12社

参 加 者：11名(宮崎市議会 観光スポーツ振興議員連盟、宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合、宮崎市、(公社)宮崎市観光協会)

## ④韓国

### 1)セールス

期 間：平成28年9月26日～28日

内 容：韓国旅行会社及びKBO韓国プロ野球チームの誘致セールス

訪 問 先：7社

参 加 者：6名(宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合、宮崎市、(公社)宮崎市観光協会)

### 2)セールス

期 間：平成28年11月6日～8日

内 容：アジアナ航空定期便維持の要望及びJNTO、クレアなど宮崎県訪問団での合同セールス

参 加 者：34名(宮崎県、宮崎県議会議員、宮崎商工会議所、宮崎市、(公社)宮崎市観光協会)

## (2)観光インバウンド情報発信事業

宿泊者数が堅調に推移している台湾、韓国等を対象に、宮崎県と連携してメディアや旅行会社向けのプロモーション及び招聘事業を実施し、海外における宮崎市の認知度を高め、誘客を促進した。

### ①旅行会社等の招聘

宮崎への誘客促進を図るため、台湾、韓国及び中国の旅行会社等を対象に視察旅行を実施した。観光地やゴルフ場の視察、市内宿泊施設との商談会等を通して、旅行商品造成を促した。

#### 1)台湾旅行会社等招聘

期 間：平成28年7月6日～9日

参 加 数：旅行会社11社 ブロガー2名

#### 2)中国旅行会社等招聘

期 間：平成28年11月25日～30日

参 加 数：旅行会社10社

#### 3)韓国旅行会社等招聘

期 間：平成29年2月17日～19日

参 加 数：旅行会社15社

## ②番組制作等広告宣伝

台湾・韓国のテレビ局とタイアップし、宮崎の魅力を発信する番組制作や旅行商品販売を実施した。また、中国の旅行会社と連携し、宮崎の観光地、宿泊地施設、ゴルフ場等の情報を掲載した中国語のチラシを作成し、誘客促進を図った。

### 1)台湾テレビ番組『世界正美麗』

取 材 日：平成28年10月28日～11月4日

放 映 日：平成28年11月30日、12月14日

### 2)韓国「LOTTEテレビショッピング」

放 映 日：平成28年10月1日

商品期間：平成28年10月12日～12月28日

送客実績：262名

### 3)韓国「GSテレビショッピング」

放 映 日：平成28年12月3日

商品期間：平成28年12月10日～平成29年3月31日

## ③旅行博出展

2016台北国際旅行博に宮崎県、みやざき観光コンベンション協会、都城市、都城観光協会と合同で出展した。宮崎へ留学経験のある台湾の大学生に通訳を依頼し、宮崎の魅力の紹介や来場者へのアンケートを実施した。また、青島神社のむすびこよりの体験コーナーを設けるなど、宮崎の認知度向上と本市への誘致セールスに努めた。

期 間：平成28年11月4日～7日

場 所：台北世界貿易センター1号館・3号館

来場者数：361,071名

## (3)外国人誘客みやざきモデル事業

宮崎市ホテル旅館組合の協力のもと韓国・台湾の旅行会社と連携し、閑散期（韓国：4月～12月 台湾：6～9月）の新たな旅行商品造成に支援し誘客を図った。また、「ニシタチ」を中心とした市街地で利用できるクーポン「MIYAZAKI ENJOY TICKET」を付与することで街中への誘客を図り、外国人旅行客のリピーター増に努めた。

### ①宿泊費補助

現地旅行会社が宮崎市内に宿泊する商品造成に、1滞在2泊を限度に宿泊費の補助を行った。

実 績：6,819泊（内訳：韓国1,650泊／台湾5,169泊）

### ②クーポン券補助

現地旅行会社が宮崎市内の商品造成を行った場合、1滞在1人1冊を限度に中心市街地での買い物・飲食・交通において利用できるクーポン券付ガイドマップ購入費補助を行った。

販売冊数：3,500冊（内 訳：韓国 1,300冊／台湾 2,200冊）

### ③広告宣伝費補助

現地旅行会社（台湾・韓国）が宮崎市内への旅行商品造成を行った場合、広告宣伝に係る経費補助を行った。

### ④現地旅行会社へのセールス

#### 1)台湾セールス

期 間：平成28年7月25日～27日

内 容：商品造成・販売促進セールス

訪 問 先：9社

参 加 者：7名（宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合、宮崎市、（公社）宮崎市観光協会）

#### 2)韓国セールス

期 間：平成28年7月31日～8月3日

内 容：商品造成・販売促進セールス

訪 問 先：4社

参 加 者：4名（宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合、宮崎市、（公社）宮崎市観光協会）

### 3. ホームページ情報事業

より広く宮崎市のイベント情報や旬の観光情報を紹介し、観光客への利便性を考え、観光情報ページや交通アクセスページの内容更新を行った。

また、プロ野球キャンプやみやざきフェニックス・リーグ、みやざきグルメとランタンナイト、みやざきゴルフマンスなど多くの集客が見込める催事については、特設ページを設けアクセス数の増加と内容の充実に努めた。

年間アクセス数：約2,900,000件（特設ページを除く）

宿泊予約サイトホテル掲載数：77カ所 予約件数：10件

対応言語：日本語 英語 韓国語 繁体字 簡体字

## IV. 観光資源活性化事業

県内各観光地等と連携を図りながら、「神話」や宮崎ならではの豊かな「自然」や「文化」を取り入れた本市の魅力ある観光資源を活用した事業及び新たな観光素材開発の視点から、幅広い観光客をターゲットにした誘客事業を展開した。滞在型観光の推進を図り、各観光地・施設等の情報を県外の旅行会社や観光関係機関等へPRを図りながら更なる観光資源の活性化と誘客に努めた。

### 1. 記紀編さん1300年記念事業

2012年の古事記編さん1300年から2020年の日本書紀編さん1300年までを記紀編さん1300年と位置づけ、「日本をはじめた神々の国 宮崎」をキャッチフレーズとした様々なPR事業や誘客事業、イベントを展開した。

#### (1) 観光神楽事業

青島神社 裸まいり神楽

青島裸まいり前夜祭として青島神社境内にて「神楽祭」を実施。チラシの制作までを行い、幅広い広告を展開、多くの方々に神楽の魅力を発信。また、「青島裸まいり宿泊プラン」を造成し、特典を付与することで新規参加者の取り込みを行い、県外からの誘客に努めた。

主 催：青島裸まいり実行委員会

協 力：青島神社（公社）宮崎市観光協会

期 日：平成29年1月8日

場 所：青島神社 本殿内

参 加 費：無料

内 容：神前神楽・青島神楽・野島神楽（演目の次第を作成し配布）

特 典：青島神社「しあわせ守り」を来場者にプレゼント

宿泊プラン利用者数：12名

来場者数：93名

#### (2) 神話ラッピングバス事業

神話のラッピングを高速バス3台で実施し、県外への宣伝告知と話題喚起、情報発信を行った。

期 間：通年

台 数：3台（宮崎～福岡間1台 宮崎～大分間2台）

#### (3) 宮崎神宮大祭 神々のパレード事業

##### ①神々のパレード

神武天皇より以前の15柱の神々に扮し、宮崎神宮大祭「神賑行列」の参加者を全国から募集し、「日本をはじめた神々の国 宮崎」の魅力为全国へ発信するとともに、日向神話の気運醸成に努めた。

募集した神様15柱：

イザナキノミコト、イザナミノミコト、アマテラスオオミカミ、スサノオノミコト

ツクヨミノミコト、オオヤマツミノカミ、ワタツミノオオカミ、ニニギノミコト

コノハナサクヤヒメ、イワナガヒメ（新規）、ホデリノミコト（海幸彦）、

ホオリノミコト（山幸彦）、トヨタマヒメ、ウガヤフキアエズノミコト、タマヨリヒメ

期 間：平成28年10月29日～30日  
場 所：宮崎神宮～大淀御旅所  
応募総数：32名 男性12名 女性20名（県外12名）  
観 客 数：10月29日 約80,000名  
          10月30日 約50,000名  
          神武さま広場 約40,000名

②宮崎神宮大祭関連バスツアー

観覧日帰りバスツアー：九州産交バス(株)  
期 日：平成28年10月30日  
参加人数：計45名

③神武さま広場

期 日：平成28年10月29日  
場 所：高千穂通り（歩行者天国）

1) プロジェクションマッピング

内 容：神武東征をイメージしたプロジェクションマッピングを上映  
投影回数：2回（各約7分）  
投影場所：宮崎山形屋新館の壁面

2) 神々の集い・ステージ

内 容：神々のパレード15神の紹介

3) ステージイベント

内 容：・神 楽 宇佐市無形民俗文化財 郷土芸能保存会「麻生神楽」（大分県宇佐市）  
          安芸高田市神楽協議会 佐々部神楽団（広島県安芸高田市）  
          ・オリックス・バファローズダンス&ヴォーカルユニットBsGirlsミニライブ

4) 神話交流都市ブース出展

神話交流都市：5都市（橿原市、宇佐市、和歌山市、和歌山県那智勝浦町、日向市）  
内 容：神武東征ゆかりの地による観光PRブース

(4) 各種プロモーション

①クルーズトレイン「ななつ星」受入事業

JR九州と連携を図り、クルーズトレイン「ななつ星」の歓迎を行い、神話のふるさと宮崎をPRした。来宮者を歓迎横断幕で迎え、南男猿や花カード、神話パッケージの焼酎ミニボトルを進呈した。

乗車人数：1,147名（45回）

②賑わい創出事業

宮崎ブーゲンビリア空港・宮崎駅に顔ハメ看板・神話の家系図を設置しPRを図った。  
設置期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

③旅行商品造成・プロモーション事業

宮崎市でキャンプを行っているプロ野球3球団の「キャンプ地みやぎきスペシャルゲーム」において観光PRブースを設け、県外からの誘客を図った。

期 日：平成28年5月21日 場 所：京セラドーム大阪

期 日：平成28年6月 4日 場 所：東京ドーム

期 日：平成28年7月 9日 場 所：福岡ヤフオク！ドーム

#### ④宮崎市観光プロモーション in 神戸

本市の認知度向上および関西地区からの誘客を図るため、神戸市三宮センター街において、観光プロモーションを実施した。また、本プロモーションにかかる事前告知として、関西テレビの番組「きゃらパラ！」等において、観光イメージキャラクター「ミッシちゃん」を活用した観光PRを実施した。

期 日：平成29年1月14日

場 所：兵庫県神戸市 三宮センター街1丁目

来場者数：約30,000名

告 知：「キャラぱら！」（関西テレビ）

放 送 日：平成29年1月9日～13日

内 容：食、スポーツ、神話をPR

告 知：「めざましどようび」

放 送 日：平成29年1月14日

内 容：「宮崎市観光プロモーションin神戸」の事前告知

#### ⑤神話都市間交流事業

##### 1) 紀州おどり「ぶんだら節」への参加

神武東征ルートを通じて交流を深め、神武天皇ゆかりの地と連携し誘客を図った。また、観光PRブースを設け、宮崎神宮大祭のPRを行った。

期 日：平成28年8月6日

場 所：和歌山市 和歌山城周辺

##### 2) あげいん熊野詣への参加

神武東征ゆかりの地那智勝浦町との神話観光交流および和歌山県からの誘客を図るため、観光PRを行った。会場では、フジテレビ「ノンストップ！」のロケ隊の取材を受け、サンシャインレディのインタビューが放送された。

期 日：平成28年10月23日

場 所：和歌山県那智勝浦町 那智山

#### ⑥その他

##### 1) Peach Aviation(株)ウェブサイトへの広告掲出・掲載

期 間：平成28年7月1日～8月31日

##### 2) JR九州 平成29年度版ポケット型時刻表への広告掲載

JR九州のポケット型時刻表へ神話に関する広告を掲載した。

## 2. 神武東征誘客キャンペーン事業

平成28年4月3日が神武天皇崩御2600年にあたることから、県内外の神武東征ゆかりの地と連携し「神話」を広くPRするとともに誘客に繋げるため、キャンペーン隊を編成。神話衣装を着用し「おきよ丸」をイメージした特別ラッピングバスで、神武天皇ゆかりの地8県12箇所を巡り、地元メディアへの露出を図った。

### (1) キャンペーン隊

参加企業・団体数：12団体

宮崎商工会議所、宮崎青年会議所、宮崎神宮、青島神社、宮崎交通(株)

宮崎カーフェリー(株)、(株)宮崎観光ホテル、フェニックスリゾート(株)

ANAホリデイ・イン リゾート宮崎、ヴォーク(有)、宮崎市、(公社)宮崎市観光協会

参加者数：30名

期 間：平成28年4月12日～17日

行 程：日向市～大分県佐伯市・宇佐市～北九州市～広島県府中町～岡山市～大阪市～和歌山県那智勝浦町～橿原市

### (2) 春の神武祭 「神武東征ゆかりの地PR隊」参道パレードの参加

期 日：平成28年4月17日

場 所：橿原神宮参道

内 容：キャンペーン隊が神話衣装姿でのぼり旗や横断幕を掲げた後方に神話ラッピングバスが隊列し、「日本をはじめた神々の国 宮崎」をPRした。

(3) 旅行会社等セールス

期 日：平成28年4月18日

参加者：8名（宮崎交通（株）、宮崎カーフェリー（株）、フェニックスリゾート（株）、宮崎市、（公社）宮崎市観光協会）

訪問先：（株）阪急交通社、神戸新聞旅行社、たびぼる

(4) プロジェクションマッピングの制作

神武東征をイメージしたプロジェクションマッピングを制作。榎原春の神武祭等において上映し、本市への観光誘客を図った。

(5) テレビ番組の制作

県外者に訴求する宮崎の「神話」を素材としたテレビ番組を制作。全国ネットで放送し、本市への観光誘客を図った。

番組名：わがまま！ 気まま！ 旅気分

放送局：BSフジ（全国放送）、テレビ宮崎、テレビ西日本、サガテレビ、テレビ長崎、テレビ熊本、テレビ大分、鹿児島テレビ、沖縄テレビ、関西テレビ

(6) 誘客プロモーション

フェリー会社と連携し、旅行商品の造成を行い、誘客を図った。

送客実績：91名（株）フジ・トラベル・サービス	65名
四国開発フェリー（株）	8名
宮崎カーフェリー（株）	18名

3. 宮崎体験旅行誘致活性化事業

(1) みやざき元気体験プログラム

宮崎の魅力を再発見してもらうことを目的に、研修会の実施や宮崎ならではの豊かな自然や伝統、文化を取り入れた魅力あるプログラムを造成し修学旅行や観光客の誘客を図った。

プログラム数：34プログラム

(2) 受入実績

みやざき元気体験プログラム

①修学旅行	平成28年度	5団体	760名（前年比51%）
	（前年度	14団体	1,490名）
②個人・団体	平成28年度	147名	（前年比81%）
	（前年度	182名）	

V. 広報宣伝活動事業

観光客の誘致を推進するため、各地で開催される祭りへの参加、観光宣伝物の作成、観光名刺や機関紙等、様々なツールを活用し宮崎の観光地のイベント等、本市の魅力ある観光情報を全国に発信し宮崎への誘客を図った。

1. 宮崎サンシャインレディ観光PR事業

サンシャインレディのスキルアップ及びおもてなしを高める研修を実施し、観光PRを目的に各種イベントに派遣した。また、SNSを活用し宮崎市の観光イベント情報の発信に努めた。

(1) 派遣

期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

派遣回数：159回（宮崎サンシャインレディ139回／宮崎観光親善レディ20回）

(2) 研修

①スキルアップ研修

期 日：平成28年6月20日（第1回）

平成28年7月11日（第2回）

講 師：フリーアナウンサー 坂井淳子 氏



## ②おもてなし研修

期 日：平成28年7月15日・16日・8月27日

研修日数：各人1日

研 修 先：宮崎空港「インフォメーション」

シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート「アクティビティーセンター」

宮崎市観光案内所

## (3) 情報発信

SNS (Facebook) を活用した情報発信の取組を行った。

## 2. 観光誘致宣伝物作成事業

### (1) パンフレット、ポスター、ペーパーバッグ

観光案内所をはじめ、各施設、インフォメーションや観光客に配付するパンフレット、ポスター等を作成し、誘致宣伝に広く活用した。また、餃子購入額2年連続全国3位をPRする「餃子ポスター」と神話タペストリーをポスターにした「神話系図ポスター」を新たに作成した。

①宮崎市総合パンフレット（日本語）「宮崎スタイル」	50,000部
②宮崎市総合パンフレット（台湾・中国・韓国・英語）「Oh!元気」	各2,000部
③宮崎の神話	20,000部
④ウォーキングマップ（日本語）	54,830部
⑤ウォーキングマップ（英語・中国・韓国）	各5,000部
⑥インバウンド用宮崎市総合パンフレット（韓国語）	8,500部
⑦インバウンド用宮崎市総合パンフレット（台湾語）	6,500部
⑧ペーパーバッグ神話タイプ（大）	2,600枚
⑨ペーパーバッグ神話タイプ（小）	2,000枚
⑩ペーパーバッグミッシ（小）	2,000枚
⑪ビニール袋（大）	16,000枚
⑫ポスター（青島日の出）	100枚
⑬ポスター（餃子）	200枚
⑭ポスター（神々系図）	200枚

### (2) カレンダー

宮崎市の四季折々の風景や観光地、365日の誕生花、イベント情報を盛り込んだカレンダーを作成。カレンダー内には、宮崎市の観光地やグルメを紹介している「宮崎STYLE」や「神話PV」の動画QRコードも掲載し宮崎の情報を広く伝える内容とした。外国人の方にも伝わるように英語併記の対応も行った。

発行部数：1,000部

### (3) 宮崎市観光イメージキャラクターグッズ制作事業

「自然」と「神話」と「食」の宝庫宮崎市の観光イメージキャラクターの「ミッシちゃん」を通じて、宮崎の魅力を県内外に発信することを目的に、宮崎市内外で開催する様々なイベントに参加した。

また、作成してから5年が経過し痛みが目立っていたワンピースとインナーを新たに作成。

## 3. 誘致活動事業

プロ野球関係者から情報を収集し、連携を密に図りながら、春季キャンプ期間中の練習試合が、より多く組める環境を整えると共に、清武総合運動公園内野球場の施設拡充に伴い、球春みやざきベースボールゲームズへの参加依頼等を行い、プロ野球キャンプの県外移転対策及び宮崎市への長期間の滞在を促すための誘致活動を行った。

#### 4. 観光名刺印刷

魅力ある宮崎の観光地を全国に発信するため、宮崎市内の主な観光地（5種類）がセットになった名刺台紙と宮崎が誇る景勝地・青島の名刺台紙2種類の販売を行った。

増刷数：青島（縦・横）各500セット

販売価格：350円（100枚）

販売実績：218個

販売場所：宮崎市観光協会事務所、宮崎市観光案内所、宮崎市庁友会

#### 5. 機関紙

##### （1）機関紙（Mコミュニケーション）の発行（年6回）

No.124（5月）・No.125（7月）・No.126（9月）・No.127（11月）・No.128（1月）・No.129（3月）

配布先：観光協会会員他

##### （2）「宮崎たべてん」作成

宮崎の特産品の紹介及び地域経済の活性化に貢献するために、11月のゴルフマンス、2月のキャンプマンス期間中、来宮した観光客を対象とした無料のクーポンブックを作成し配布。

併せてネット利用者向けに、アプリを活用しスマートフォンやタブレット端末でも閲覧できるサービスを行った。また、掲載店舗を利用してスタンプを獲得し「JERSEY」に持っていくと宮崎の特産品やグッズなどが当たる抽選会に参加できる「グルメキャンペーン」を実施し、掲載店舗の利用促進を図った。

配布期間：平成28年10月1日～1月31日（秋・冬号） 発行部数 6万部

平成29年 2月1日～3月31日（春号） 発行部数 7万部

#### 6. まつり交流事業

各都市で開催される「まつり」に宣伝隊や宮崎サンシャインレディを派遣し、宮崎市の観光PRを行った。

##### （1）「第15回 檜原夢の森フェスティバル」

期 間：平成28年10月8日～9日 場 所：檜原市

##### （2）「第65回 鹿児島おはらまつり」

期 間：平成28年11月2日～3日 場 所：鹿児島市

##### （3）ミッシちゃん派遣回数1回

派遣場所：「第15回 檜原夢の森フェスティバル」

#### 7. 宮崎空港内看板掲出事業

宮崎ブーゲンビリア空港の到着ロビー内のカラーコルトン看板に、宮崎の観光地を紹介し、各季節に合わせたイベント等に関連した看板を掲出し、歓迎ムードを高めた。

3月～5月：「神話」「自然」「食」の宝庫 宮崎

6月～7月：モク・オ・ケアヴェ・インターナショナル・フェスティバル日本大会in宮崎

8月～9月：サーフィン

10月～11月：みやざきゴルフマンス

12月：宮崎リゾート温泉「たまゆらの湯」・青島温泉「出愛の湯 伝説の温泉」

1月～2月：みやざきキャンプマンス

## VI. 国内外観光交流事業

国内外を問わず友好盟約締結等、本市との相互交流として訪問団の派遣等を行い、本市の観光情報の発信と国内外からの観光誘客に努め、地域経済発展への寄与と地域の活性化に努めた。

### 1. 海外他友好都市交流事業

平成16年より、宮崎市観光協会と観光友好盟約を締結している中国山東省青島市旅游局及び青島ビール工場の方々等を招聘し、みやざき青島国際ビールまつりや宮崎の観光資源を視察し、友好関係の構築に努めた。

### 2. 観光団交流事業

#### (1) 宮崎市姉妹都市「樫原市」との交流

樫原市への観光訪問団派遣 平成28年 4月15日～18日 参加者48名

宮崎市への観光訪問団受入 平成28年10月29日～11月1日 来宮者30名

#### (2) 宮崎市観光協会友好盟約「(一社)旭川観光コンベンション協会」との交流

宮崎市への観光訪問団受入 平成28年10月28日 来宮者26名

## 公2. 観光客受入体制関連事業

### I. 観光客受入事業

受入体制の充実を図るため、来宮した観光客や近年増加するインバウンド観光客に対し、観光案内等の各種サービスを提供しイメージアップに努めた。また、周辺の観光地および施設等と連携を図りながら、利便性、周遊性の向上を図った。

#### 1. 宮崎市観光従事者研修会

期 日：平成28年12月13日

参加者：105名

場 所：ニューウェルシティ宮崎 2階 大会場「関之尾・霧島」

講 師：日本テレビ放送網株式会社 土屋 敏男氏

演 題：「爆発的人気を生むコンテンツの作り方～注目度のある観光地へのヒント～」

#### 2. 渚の交番の整備・運営事業

(特非) 宮崎ライフセービングクラブと連携し、宮崎市に多くの観光客が訪れる観光地青島の「安心・安全、きれいで楽しい海づくり」を目指して、各種事業に取り組んだ。

(主な行事)

##### (1) 渚の交番施設視察受入

期 間：平成28年4月～平成29年3月

参加者：10件 138名 (宮崎県議会、宮崎市議会他)

##### (2) 青島ビーチクリーン活動

期 日：平成28年7月16日

##### (3) お汁粉振る舞い「渚の正月」を開催

期 日：平成29年1月1日

参加者：296名

##### (4) 渚の交番運営委員会開催

第1回：平成29年3月8日

### 3. レンタサイクル事業

KITENビル1階の「スポーツプラザ宮崎JERSEY」にて、観光客や市民、ビジネスマン向けにレンタサイクル事業を行った。レンタサイクルのサドルやカゴの補強やゆるちやりMAPの掲載内容の修正・増刷を行い、利便性の向上に努めた。

年間利用者数：644名 (前年度669名)

#### 4. 外国人観光客向けバスカード「VISIT MIYAZAKI BUS CARD」事業

外国人観光客の二次交通利便性向上のため、宮崎交通（株）が作成する宮崎県内路線バスが1日1,000円で乗り放題になる「VISIT MIYAZAKI BUS PASS」の支援を実施した。多言語（英語、韓国語、簡体字、繁体字）のパス・パンフ・チラシ（チラシは英語・韓国・繁体字）を作成し、更なる利便性の向上と充実に努めた。

##### ○VISIT MIYAZAKI BUS PASS

販売期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

利用枚数：14,173枚（前年度6,078冊 前年比233%）

販売先：宮崎市観光案内所	5,384枚
宮崎駅バスセンター	2,807枚
宮崎空港案内所	436枚
宮崎空港インフォメーション	659枚
ANAホリデイ・インリゾート宮崎	805枚
シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート	338枚
宮崎観光ホテル	53枚
ホテルルートイン宮崎	16枚
その他宮崎交通支店機関	3,675枚

#### 5. 観光インフォメーション管理運営事業

年間を通して宮崎県内の観光地等を案内。特に高千穂・青島・日南海岸エリアの案内が多い。近年は、インバウンドの数が著しく増加しているが、中でも香港からの観光客の利用者が目立ち、アクセス方法等を中心とした問い合わせが増加している。更なる観光客の受け入れ態勢の充実と利便性の向上を図るため、各研修会へ参加し、スキルアップを図り、正確でスムーズな案内に努めた。また、青島・江田神社へ神話・観光ガイドボランティアを派遣し、受け入れ環境の充実を図った。

##### (1) 観光案内所の運営

###### ①宮崎市観光案内所

観光案内件数：36,462件（前年比105%）

内訳：日本人 27,101件 外国人 9,361件（日本人94% 外国人159%）

※前年度：34,684件（内訳：日本人 28,825件 外国人 5,859件）

1) 宿泊施設有料案内：114組 166名（前年度121組 192名）

2) VISIT MIYAZAKI BUS PASS・宮崎交通バスカード等の販売3種類：7,434枚

3) 物販等：青島恋旅チケット・観光名刺・天孫降臨ヒムカイザーDVD・ポストカード・宮崎で遊ぼうクーポン

###### 4) 研修会の参加

平成28年度九州観光案内所スタッフ研修及び連絡会議

期 日：平成28年12月5日～6日

平成28年度JNTO認定外国人観光案内所研修会

期 間：平成29年2月13日～14日

###### ②青島インフォメーション管理運営事業（宮崎市神話・観光ガイドボランティア協議会 運営）

ガイド案内件数：243件（前年比99%）（前年度246件）

年間の稼働日数：350日 勤務スタッフ 1名

神社までのガイドを中心に、観光客への青島地区の観光案内を行った。

###### ③江田神社待機所（宮崎市神話・観光ガイドボランティア協議会 運営）

ガイド案内件数：454件（前年比90%）（前年度506件）

年間の稼働日数：350日 勤務スタッフ 1名

江田神社の由緒や「古代の江田駅跡」を紹介し、市民の森の中を散策しながら「みそぎ池」までの観光案内を行った。

## 6. おもてなしボランティア事業

2016年（平成28年）が、神武天皇が崩御されて2,600年という節目の年ということもあり、全国的に神話に対する関心が高まる中、平成28年3月にオープンした「宮交ボタニックガーデン青島」のガイド活動もスタート。一層の受入体制の充実に努めた。

更には、1時間定時ツアーも新設し、市民への神話・観光のPRや普及に繋げた。

### (1) ガイドボランティア

青島神社 毎日（年末年始を除く）9:30～12:00 13:00～15:30

江田神社 毎日（年末年始を除く）9:30～12:00 13:00～15:30

宮崎神宮 毎週火・水曜日（年末年始を除く）9:30～12:00 13:00～15:30

平和台公園 毎週木・金曜日（年末年始を除く）9:30～12:00 13:00～15:30

ガイド利用者数：6,025名（有料ガイド：3,229名 無料ガイド：2,796名）

ボランティア登録数：52名（平成29年3月31日現在）

### (2) 宮崎市観光・神話市民大学の開催

期 日：平成29年1月28日

行 程：江田神社～住吉神社～宮崎神宮～青島神社～木花神社

参加者：40名

内 容：日向神話ゆかりの地を訪ね、各神社の神職の講話を通じて、宮崎の神話を学び郷土の再発見に繋げた。

## II. 観光イベント推進事業

観光客を対象とした、南国ムードを活かした魅力ある宮崎の観光資源をPRするイベントの開催及び支援、新たな誘客素材の掘り起しと開発を行うなど、地域活性化に努めた。

### 1. みやざき青島国際ビールまつり

中国山東省青島市との友好盟約締結から12年目となり記念イベントとして開催。今年も観光友好盟約セレモニーを開催し、記念品の交換等を行った。今年はスタート時間を早め、終日のイベントとし実施した。各種ステージや宮崎のグルメなどで子供から大人まで多くの来場者で賑わった。

期 間：平成28年8月27日～28日

会 場：こどものくに

来 場 者：約6,000名（27日4,000名・28日2,000名）

主 催：みやざき青島国際ビールまつり実行委員会（事務局：こどものくに）

### 2. みやざきグルメとランタンナイト開催支援事業

夏休み期間中の誘客対策として、フローランテの夕涼みをグレードアップし6回目の開催。宮崎のグルメはもちろん、日本各地のグルメ延べ約60店舗が出店した「全国グルメ博2016」を開催。特別イベントとして、宮崎出身の川越達也シェフがオーナーを務める「Café TATSUYA KAWAGOE」が出店し会場を大いに盛り上げた。天候にも恵まれ県内外から多くの来場者があり、特に東九州自動車道開通により大分・福岡からの来場者数が伸びた。

期 間：平成28年8月5日～21日（17日間）

会 場：フローランテ宮崎

来 場 者：80,103名（前年度84,634名 前年比95%）

主 催：みやざきグルメとランタンナイト実行委員会（事務局：（公社）宮崎市観光協会）

### 3. 行事負担金

実 績：9件（青島太平洋マラソン大会 みやざき納涼花火大会 他）

第30回青島太平洋マラソン大会

宮崎市の中心市街地を疾走できるコースとして人気を有し、近年のランニングブームなどに伴い、全国的にも人気の大会として定着。県外からの参加者も多く期間中は宿泊施設も満室となる等、地域経済にも大きく寄与している。

同時開催：第25回国際視覚障害者マラソン宮崎大会

期 日：平成28年12月11日

コ ー ス：フルマラソン・10km・3km

参 加 者：12,435名（県外：5,867名 県内：6,568名）

#### 4. フラプロモーション推進事業

##### (1) 第11回モク・オ・ケアヴェ・インターナショナル・フェスティバル日本大会事業

世界大会の予選であり宮崎の南国ムードを高め、閑散期の誘客対策の一助として第11回目となるフラの大会を開催し、観光資源の創出と定着を図った。

また、本大会会場シーガイアコンベンションセンターでカウ・イ・アロハ・グルメフェアを同時開催し、集客増に繋げた。その他にも大会の成功と安全を祈願し、青島神社で奉納フラを行った。今大会より事務局を近畿日本ツーリスト九州へ移管して実施。

期 間：平成28年7月1日～4日

会 場：シーガイアコンベンションセンター(競技会・発表会他)

参 加 者：4,975名（関連イベント参加者含む）

主 催：インターナショナル・フラ・フェスティバル日本大会宮崎実行委員会  
（事務局：(株)近畿日本ツーリスト九州 宮崎支店）

内 容：コンペティション(競技会)、エキジビション(発表会)、ワークショップ、ホイケナイト他

○コンペティション・ワヒネ グループ2チーム(17名)、ソロ3組(3名)

○コンペティション・マクア マクアソロ5組(5名)

○コンペティション・クプナ グループ6チーム(71名)、ソロ3組(3名)

○エキジビション 33チーム(467名)

○ワークショップ 178名

○ホイケナイト 172名

○パネルディスカッション 34名

○カウ・イ・アロハ・グルメフェア シーガイアコンベンションセンター 約1,820名

○奉納フラ

期 日：平成28年6月18日 場所：青島神社 参加者：25名

○アロハステージ

宮崎空港アロハガーデン 期 間：平成28年6月25日～26日 27チーム

##### (2) 宮崎ブーゲンビリア空港おもてなしフラ

###### ①モク・オ・ケアヴェ ハワイゲスト歓迎セレモニー

期 日：平成28年6月30日

場 所：宮崎ブーゲンビリア空港 1階到着ロビー

観覧者数：関係者含む約50名

###### ②お盆帰省客おもてなしフラ

期 日：平成28年8月13日

場 所：宮崎ブーゲンビリア空港 オアシス広場

観覧者数：約100名

#### 5. 新規事業開発事業

東九州自動車道開通を機に新たな観光ルートの開発を目的に、宮崎「たべてん」と高千穂町観光協会が発行する高千穂「かぐらん」の相互掲載や、協会ホームページでの相互バナーを掲載し新規観光客の獲得を図った。また平成29年度に向けた野外コンサートの調整や新しい観光素材づくりに努めた。

## 6. みやざきふるさと食材アピール事業

- (1) 「宮崎たべてん秋冬号・春号」に掲載のグルメキャンペーン参加店で飲食し、スタンプを獲得するとスポーツプラザ宮崎「JERSEY」で抽選会に参加できる企画を実施。抽選で宮崎の特産品を贈呈し、宮崎の食のPRを図った。

期 間：平成28年10月1日～1月31日（秋・冬号）

平成29年 2月1日～3月31日（春号）

- (2) 各旅行会社が造成したゴルフマンスプランで来宮したお客様の中から、抽選で宮崎特産品をプレゼントする企画を実施。旅行パンフレットに写真等が掲載され、宮崎の特産品PRに繋がった。

期 間：平成28年10月1日～平成29年3月31日

参画旅行社：（株）JALパック、（株）JTB国内旅行企画、ゴルフダイジェスト社、  
名鉄観光サービス（株）

特産品：宮崎牛、宮崎ブランドポーク、地鶏セット

## III. スポーツ観光受入事業

プロ野球やJリーグキャンプ期間中、円滑なキャンプ受入環境の整備をはじめ、各種大会や合宿の実施に伴う支援体制の充実を図った。来宮した観光客の満足度を高め、利便性と周遊性を高めるとともに、歓迎ムードを盛り上げるため、宮崎市内各所で賑わい創出に努めた。

### 1. キャンプ受入事業

#### (1) 福岡ソフトバンクホークス宮崎キャンプ受入事業

福岡ソフトバンクホークスのキャンプ観戦者が、安全でより快適に観戦できる環境を整えるために臨時駐車場の整備やシャトルバスの運行など様々な受け入れに取り組んだ。

##### 【実施内容】

- ①警備（駐車場内、駐車場間誘導等）
- ②臨時駐車場の整備
- ③シャトルバス運行
- ④キャンプ地の告知、臨時駐車場の広報
- ⑤キャンプ期間中のカラーコーン、ゴムマットの設置
- ⑥路上駐車対策
- ⑦案内誘導看板の設置

#### (2) オリックス・バファローズ宮崎キャンプ受入事業

オリックス・バファローズA組、B組の春季キャンプを実施するため、更なる施設の充実に努めた。また、キャンプ観戦の来場者に、交通警備及び臨時駐車場の準備等を実施し快適な環境作りに取り組んだ。臨時駐車場と運動公園内第1駐車場間で無料のシャトルバスを運行した。

##### 【実施内容】

- ①警備（駐車場内、駐車場間誘導等）
- ②臨時駐車場の整備（清武谷ノ口農村公園、清武総合支所裏河川敷）
- ③シャトルバス運行（第1駐車場～臨時駐車場間）
- ④キャンプ地の告知、臨時駐車場の広報
- ⑤キャンプ期間中のカラーコーン、ゴムマットの設置
- ⑥路上駐車対策
- ⑦案内誘導看板の設置

#### (3) 読売巨人軍宮崎キャンプ受入事業

##### ①ジャイアンツタウン創出推進

ジャイアンツタウンとして宮崎をアピールするため、ジャイアンツバスの運行やキャンプ写真展等を行った。

##### 1) ジャイアンツバスの運行

通年運行 バス2台 ※春季キャンプ中は、キャンプ地内のシャトルバスとして運行

2) エアポートボールパーク2017 (空港写真展)

期 間：平成29年2月2日～28日

内 容：県内で春季キャンプを行うプロ野球5球団の写真展を宮崎ブーゲンビリア空港オアシス広場にて開催

3) 歓迎バナーの掲出

期 間：平成29年1月22日～3月4日

内 容：中心街の橋通りアーケード及び江平商店街、橘橋、南バイパスに掲出

掲出枚数：100枚

②大型ビジョン導入・活用

読売巨人軍の春季キャンプ期間中、キャンプ地の飲食物ゾーン「ボールパークG」内に全天候型世界最高画質の271型のLED大型ビジョンを設置。効率良いキャンプ観戦のため、リアルタイムでのキャンプ映像、練習映像を放映した他、宮崎の観光情報や観光PR動画、スポーツランドみやざきをPRする放映を行った。

期 間：平成29年2月1日～12日

場 所：KIRISHIMAヤマザクラ宮崎県総合運動公園サンマリンスタージアム宮崎前「ボールパークG」

(4) 三球シャトル運営事業

①三球シャトルバスの運行

野球ファンにより宮崎市を楽しんでもらう環境と周遊性を高めると共に、交通対策の一助として、3球団のキャンプ地を巡る無料シャトルバス「三球シャトル」を運行した。車内では、キャンプ地情報が分かる掲示物を装飾し、3球団連携事業CMや観光動画を運行中に放映するなど、キャンプ地だけではなく、宮崎の情報発信に努めた。

三球シャトルの運行：1日6往復×2ルート(土・日運行)

総乗車人員数：2,545名(前年比78%)

○木花ルート：読売ジャイアンツ・侍ジャパン(木花) — オリックス・バファローズ(清武)

運行本数：72運行(6日間×6往復)

運行期間：平成29年2月4日・5日・11日・12日・25日・26日

乗車人員：1,036名

○生目ルート：福岡ソフトバンクホークス(生目) — オリックス・バファローズ(清武)

運行本数：96運行(8日間×6往復)

運行期間：平成29年2月4日～26日の土・日・祝日

乗車人員：1,509名

②スタンプラリーの実施

3球団のキャンプ地のうち、2つのキャンプ地でスタンプを押して応募すると、特産品が抽選で当たるスタンプラリーを実施。

期 間：平成29年2月1日～3月2日

応募総数：4,165名

商 品：A賞・サイン入りユニフォーム、B賞・球団グッズ、C賞・宮崎牛ステーキ、D賞・日向夏1箱、E賞・完熟きんかん

(5) プロ野球3球団連携事業

宮崎市内でキャンプを行うプロ野球球団は巨人、ソフトバンク、オリックスの3球団。

1市で3球団がキャンプを行うのは全国的にも本市だけであり、3球団合同での事業に取り組むことにより話題性を更に高めスポーツランド宮崎をより推進し、3球団のキャンプ地の周遊性を高める事を目的として実施。

①ロゴマークの制作・活用

昨年は、各球団のペットマークを使用したロゴとしたが、よりシンプルに各球団のシンボルである帽子に使用されているロゴマークを使用し「宮崎キャンプ3球団連携ロゴマーク」を制作。記念グッズや歓迎看板、ホームページなどに活用することにより、キャンプ地宮崎の更なるPRを行った。



## ②グッズ製作

### 1) 3球団連携ロゴマーク入りグッズの製作・販売。

昨年から製作・販売しているTシャツ、フェイスタオルに加え、ピンバッジとコースターを製作。また、Tシャツもカラーバリエーション（白・黒）を加え製作した。

販売場所：3球団キャンプ地 スポーツプラザ宮崎 J E R S E Y  
宮崎ブーゲンビリア空港内エアポートボールパーク

売 価：T シャツ 2, 200円 フェイスタオル 1, 500円  
ピンバッジ 700円 コースター(10枚セット) 600円

販売実績：T シャツ 508枚 フェイスタオル 611枚  
ピンバッジ 402個 コースター 118セット

## ③市街地盛り上げのためのユニフォーム・コースター製作

3球団連携ロゴ入りオリジナルユニフォーム、コースターを製作。

キャンプ地のPRと歓迎の気運を高めるため宮崎市内の各事業所等で活用。

### ○ユニフォーム

製作数：400枚

活用方法：宮崎市内ホテルやキャンプ地周遊バスドライバー、駅、空港、フェリー乗り場のスタッフ等にて着用

### ○コースター

製作数：20,000枚

活用方法：「宮崎たべてん」掲載店にて活用

## ④イメージCM制作

昨年キャンプの練習風景や宮崎の風景、特産品を組み合わせた「キャンプ地みやざき」イメージ動画を制作。キャンプ特設ホームページや街頭ビジョン（品川駅前、宮崎市内）で放映の他、各球団の公式SNSでも取り上げられた。

## 2. スポーツ等合宿・大会誘致受入事業

### (1) スポーツ等合宿受入事業

スポーツ合宿、大会誘致を図ることを目的に、本市で合宿する各種スポーツ団体を対象に、バス経費の補助、宮崎県産の牛肉・豚肉・地鶏・フルーツやドリンクの贈呈をはじめとした受入、誘致セールスを行いスポーツランド宮崎の振興を図った。平成28年度は日本陸上競技連盟男子短距離の合宿を誘致し、合宿受入として宿泊費補助及び交通対策を行った。

#### ①関西地区の大学生を対象としたセミナーの開催

#### ②大学生や社会人の各種スポーツ団体の合宿受入

#### ③各種大会・合宿団体へバス経費補助や特産品、ドリンクの贈呈

実績：スポーツ合宿贈呈数 138団体（3,985名）（前年度145団体 4,724名）  
大会参加者 5大会（1,865名）（前年度 14大会 5,794名）  
合計 5,850名

## 3. Jリーグキャンプ誘致事業

Jリーグ宮崎キャンプの誘致を推進するために、宮崎市のスポーツアドバイザーと連携し、積極的な誘致活動を行った。

## 4. みやざきゴルフマンスキャンペーン事業

ダンロップフェニックストーナメントとLPGAツアーチャンピオンシップリコーカップの2大トーナメントが開催される11月を「ゴルフマンス」と銘打ち、各トーナメントと連携しながら宮崎への誘客を図った。更に3月末に「アクサレディスゴルフトーナメント」が開催され、より多くのゴルフ観光客を取り込むことを目的に、ツアー特典期間を3月までとした。

ゴルフマンスキャンペーンでは宮崎市近郊を含む19のゴルフ場と連携し、ゴルフプレー券や特産品、ホテル宿泊券などが当たるスタンプラリーを企画し、4,393通の応募があった。また、JA宮崎中央ファン拡大事業と連携し、両トーナメントへ野菜・果物の差し入れを行った。

9月末日には、両トーナメント事務局と連携し、ポスター掲出キャンペーンとして、県内道の駅（18駅）やJR有人駅（24駅）、各市町村観光協会（25ヶ所）などの計67ヶ所にトーナメントと連携したポスターを掲出し、県内での周知に努め、トーナメントの誘客を図った。更に10月～11月にかけて南九州プロモーションと称し、「大分宗麟公まつり」や「鹿児島おはら祭り」でPRブースを設け、スナッグゴルフ、宮崎たべてん・両トーナメントのチラシを配布、そして、各県のメディアを訪問する等トーナメントの誘客とみやざきゴルフマンズのPRに努めた。

新たな取り組みとして、両トーナメントの開催週に、トーナメントの結果と翌日のペアリングや「宮崎たべてん」を街中で配布し、会場と街中の距離感を縮め、両トーナメントへの更なる周知と関心を高めつつ、県内外客の誘客促進を図った。

ゴルフマンズキャンペーン期間：平成28年10月1日～平成29年1月31日

ゴルフマンズツアー特典期間：平成28年10月1日～平成29年3月31日

○大分プロモーション

メディア訪問：平成28年10月14日

大分宗麟公まつりPRブース設置：平成28年10月15日～16日

○鹿児島プロモーション

メディア訪問：平成28年11月2日

鹿児島おはら祭りPRブース設置：平成28年11月2日～3日

(1) ダンロップフェニックストーナメント

宮崎ブーゲンビリア空港オアシス広場にて、前年度優勝者宮里優作選手の歓迎セレモニーを実施し、歓迎の挨拶や花束、レイ、記念品（神楽面）の贈呈を行った。その他、ギャラリーサービスの向上を図り、宮崎市こどもふれあい広場の運営や歓迎装飾を主とした事業を実施した。

新たな取り組みとして、市内の幼稚園児をこどもふれあい広場へ招待した。

大会期間：平成28年11月17日～20日

総観客数：10,977名（前年度16,466名）

宮崎市こどもふれあい広場利用者数：1,992名

わくわく探検ツアー：16名

託児所利用者：10名

園児招待：11月17日 芳士幼稚園25名

11月18日 住吉幼稚園44名

(2) LPGAツアーチャンピオンシップリコーカップ

LPGAツアー4大公式戦の1つとして毎年注目を集めるツアー最終戦。トーナメント会場となる宮崎カントリークラブ周辺に歓迎バナー・看板等を設置すると共に、ギャラリープラザへの支援、チャリティーパティンニングコーナー、お楽しみ抽選会、インフォメーションの運営等を行い、ギャラリー向けのサービス充実を大会事務局と連携し実施した。また、熊本震災支援として熊本観光PRブースを設営し熊本グッズの販売に取り組んだ。

大会期間：平成28年11月24日～27日

総観客数：12,129名（前年度15,422名）

①トーナメントわくわく探検ツアーの実施

宮崎市立池内小学校 小学5年生43名

②ギャラリープラザ内の支援

内容：ギャラリープラザ内の運営協力、ボランティアの募集・管理

宮崎観光PRブースの設営・運営、熊本観光PRブースの設営・運営

(3) アクサレディスゴルフトーナメントin MIYAZAKI

3月末の宿泊閑散期に開催され、今年度で5回目となる本大会には、プロ・アマ合わせ100名以上の選手と関係者やマスコミ、多くのギャラリーが観戦に訪れ、本大会を通して、宮崎市のゴルフ環境の良さや観光地の情報発信、歓迎装飾などの協力体制に努めた。本大会は、(株)テレビ宮崎が主催者として開催し、当協会も実行委員会の委員として参画している。

大会期間：平成29年3月24日～26日

総観客数：13,179名（前年度13,782名）

## 5. 観光スポーツイベント歓迎装飾事業

スポーツイベントが開催される期間、中心市街地及び北バイパス・南バイパスの道路付近に歓迎看板やバナー・フラッグを設置し、市民や宮崎を訪れた観光客に対しイベント開催ムードの醸成及び歓迎を目的に実施した。

- 10月：みやざきフェニックス・リーグ
- 11月：ゴルフマンス
- 2月：プロ野球春季キャンプ
- 2月：球春みやざきベースボールゲームズ
- 1月～2月：Jリーグキャンプ
- 3月：アクサレディスゴルフトーナメント

## IV. スポーツ観光セールス事業

宮崎でキャンプを行うプロ野球やJリーグチームの本拠地においてキャンプ地宮崎のPR及び宮崎キャンプへの誘客に努めた。また、旅行会社やスポーツ団体等に対して、宮崎が全国に誇るスポーツ施設や、全国有数の日照時間・温暖な気候など恵まれたスポーツ環境や支援・受入体制についてセールスを行い、スポーツランド宮崎の誘致と受入を図った。

### 1. ジャイアンツキャンプ地みやざきウィーク事業

東京スカイツリーに併設する東京ソラマチ内にある全国唯一のジャイアンツオフィシャルストアとのタイアップイベントを実施。キャンプ期間中のみならず、ジャイアンツとの連携及び相互協力の関係をさらに深めると共に、宮崎への誘客を図るため、リーフレットの配布や観光PRブースを設置し、宮崎の情報発信を行った。

- 期 間：平成28年5月30日～6月5日
- 会 場：東京ソラマチ内 イベントスペース・ジャイアンツオフィシャルストア
- 内 容：リーフレットの配布、宮崎特産品が当たる抽選会、観光PRブースの設置

### 2. スポーツランド情報発信事業

京セラドーム大阪で開催されるオリックス・バファローズの試合観戦者に、「キャンプ地みやざき」をPRし、宮崎への誘客促進のために場内看板と外部向けビジョンを活用し観光情報を掲出・放映した。

- 期 間：平成28年4月1日～平成29年3月31日
- 内 容：公式戦やライブにてドームを訪れる方へ、看板等を利用して広報活動を行った。
  - 3月～5月 みやざきフラワーマンス
  - 6月～8月 みやざきグルメとランタンナイト
  - 9月～10月 みやざきフェニックス・リーグ
  - 11月～1月 みやざきゴルフマンス
  - 2月 宮崎キャンプ

### 3. キャンプ地みやざきスペシャルマッチ事業

宮崎市でキャンプを行っているJリーグチームの本拠地にて「キャンプ地みやざきスペシャルマッチ」を実施。観戦客への先着プレゼントやパンフレットの配布、大型ビジョンを使用した観光映像の放映等を通じて「キャンプ地みやざき」のPRを図った。

- セレッソ大阪
- 期 日：平成28年10月8日
- 試合会場：キンチョウスタジアム
- カ ー ド：セレッソ大阪 VS FC岐阜
- 結 果：3 対 2
- 来場者数：9,391名

#### 4. みやざきスペシャルゲーム開催事業

東京ドーム、福岡ヤフオクドーム、京セラドーム大阪で「みやざきスペシャルゲーム」を開催。観光パンフレットの配布や球場内ビジョンの活用や宮崎のテレビ局との連携を通し球場全体が「キャンプ地宮崎」と大きくアピールできるよう、ドーム入場者と球団付きのマスコミに対し観光宮崎のPRを行った。また、開催前には、東京・大阪・福岡のマスコミ等を訪問し事前の周知を行った。

中でも、京セラドーム大阪では、「キャンプ地みやざき絆シリーズ」として、宮崎のアピールを3日間努め、福岡ヤフオクドームでは、「宮崎スペシャル3DAY」と称し、物販の販売等、宮崎のPRに努めた。

##### (1) 京セラドーム大阪「みやざきスペシャルゲーム」

カード：オリックス・バファローズ VS 千葉ロッテマリーンズ

期 日：平成28年5月21日

試合結果：3対10

当日入場者数：29,826名

応援団参加者：150名

##### (2) 東京ドーム「みやざきスペシャルゲーム」

カード：読売ジャイアンツ VS 日本ハムファイターズ

期 日：平成28年6月4日

試合結果：5対4

当日入場者数：43,910名

応援団参加者：220名

##### (3) 福岡ヤフオクドーム「みやざきスペシャルゲーム」

カード：福岡ソフトバンクホークス VS 東北楽天ゴールデンイーグルス

期 日：平成28年7月9日

試合結果：6対2

当日入場者数：36,617名

応援団参加者：200名

#### 5. スポーツセールス事業

WBC野球日本代表の合宿誘致、球春みやざきベースボールゲームズの開催に向けての球団誘致や韓国(KBO)プロ野球の誘致を行うとともに、アマチュア野球チームやスポーツ合宿のセールス活動を積極的に展開した。

#### V. 少年少女スポーツ大会支援事業

少年少女たちが、スポーツ大会を通じてスポーツ交歓や交流を図るほか、未来を担う子どもたちの健全な育成及びスポーツ振興に寄与することを目的に、ジュニアスポーツ大会の開催及び支援を行った。

##### 1. みやざきフェニックス・リーグ杯 少年少女サマーベースボールトーナメント

憧れのプロ野球選手がキャンプを実施する本市の恵まれた施設環境とスポーツランド宮崎のブランド力を活かした大会。本大会の開催を通してNPB12球団との連携や地元宮崎の選手と他県の少年少女との交流を深め、未来を担う子供たちの健全な育成に寄与し宿泊客増を図ることを目的に実施した。

期 間：平成28年7月30日～8月1日

試合会場：宮崎市生目の杜運動公園・宮崎県総合運動公園・宮崎市清武総合運動公園

参加チーム：宮崎県外15チーム(高知県2,福岡県2,佐賀県2,大分県1,熊本県3,鹿児島県5)  
宮崎県内17チーム

## 2. ゴルフマンス観光推進事業

みやざきゴルフマンス第11回宮崎ガスジュニアゴルフ選手権への支援。

主催は、宮崎ガス(株)、事務局を(株)宮崎放送で実施。

本事業は、みやざきのゴルフ観光とジュニアゴルファー育成のため、ダンロップフェニックストーナメント大会事務局からの寄付金により運営。

本大会は、9月17日のストロークプレーの男女上位各4名で、翌日にマッチプレーを実施。高校生の部男女の優勝者へは、11月に開催されたMR Tダンロップフェニックスアマチュアトーナメント決勝への出場権が与えられた。

### (1) ストロークプレーの部

期 日：平成28年9月17日

開催コース：宮崎カントリークラブ

大会参加者：148名（県外参加者86名）

### (2) マッチプレーの部

期 日：平成28年9月18日

開催コース：トム・ワトソンゴルフコース

参加者：8名（(1)を勝ち抜いた男女上位各4名がマッチプレーの部に参加）

### (3) レッスン会

期 日：平成28年9月18日

開催コース：フェニックスゴルフアカデミー

参加者数：20名

## 収益目的事業

### 収1. スポーツプラザ宮崎 J E R S E Y 運營業務

#### 1. 宮崎市スポーツプラザの運營業務

宮崎駅西口K I T E Nビル1階の「スポーツプラザ宮崎 J E R S E Y」では、プロ野球やサッカー、日本代表などの商品販売やキャンプ地宮崎に関連する展示物等の充実を図り、様々な企画を実施し、情報発信及び誘客に努めた。

来 訪 数：19,346名

#### 【平成28年度の主な行事】

6 月：プロ野球オールスターのファン投票所を設置。

6～3月：熊本震災復興応援の一環として、店内にて熊本グッズを販売。  
売上金は全て、復興支援金とした。

8 月：夏休み特別企画として、購入金額に応じてガラポン抽選を行い、宮崎市でキャンプを行う3球団のグッズ（巨人・ソフトバンク・オリックス）を中心とした賞品をプレゼント。

9～10月：プロ野球クライマックスシリーズ（巨人、ソフトバンク関連試合）のパブリックビューイングを店内にて行い、試合終了まで延長営業。

10 月：2016年プロ野球ファーム日本選手権のチケット販売と、更なる盛り上げを図るため、優勝ペナントを展示。

フェニックス・リーグ期間中に特別企画として、一定額以上の商品を購入した方に公式球をプレゼント。また、フェニックス・リーグ誘客キャンペーンと称し、関東・関西の球場にてJ E R S E Yのチラシを配布。チラシを持参されたお客様には、景品をプレゼント。

12～1月：年末年始特別企画として、購入金額に応じてガラポン抽選を行い、12球団グッズをプレゼント。春季キャンプに向けての盛り上げを図った。

1 月：宮崎市でキャンプを行う3球団（巨人・ソフトバンク・オリックス）ロゴ入り連携Tシャツ・フェイスタオル・ピンバッチ・コースターを販売。

- 2 月：オリックス・バファローズの若月健矢選手、山崎福也投手のトークショーを開催。県内外から約100名が参加。  
侍ジャパン宮崎強化合宿の実施に伴い、侍ジャパングッズの販売や代表選手関連グッズ等を展示。  
侍ジャパンオープニングマッチ（福岡ソフトバンクホークス戦）のチケットを販売し、大会の盛り上げを図った。
- 3 月：球春みやざきベースボールゲームズ開催期間中、球春の盛り上げと店舗PRのため、清武総合運動公園内にて初出店。

## 収2. プロ野球公式戦・オープン戦等の開催事業

### 1. プロ野球オープン戦等開催業務

#### (1) 2016プロ野球ファーム日本選手権

KIRISHIMAサンマリスタジアム宮崎にて4年連続6回目のプロ野球ファーム日本選手権を開催。2年連続で、宮崎市にてキャンプを実施する福岡ソフトバンクホークスと読売ジャイアンツのカードとなった。初の取り組みとして、宮崎弁のポスターの作成や胴上げをグラウンドレベルで体感できる特典付きチケットを販売した。

試合期日：平成28年10月1日

カード：福岡ソフトバンクホークス VS 読売ジャイアンツ

結果：2対6

観客数：5,618名

#### (2) 侍ジャパン強化試合チケット販売協力

平成29年3月に開催された4年に1度のWBCに出場した日本代表チーム「侍ジャパン」を県と一体になり、誘致し万全の準備を整え受入を行った。侍ジャパン強化合宿期間中は、賑わいの創出やチケットの販売協力を行った。

##### ①侍ジャパン強化合宿

合宿期間：平成29年2月23日～26日

場所：KIRISHIMAヤマザクラ宮崎県総合運動公園

KIRISHIMAサンマリスタジアム宮崎・KIRISHIMA木の花ドーム

観客数：52,367名

##### ②2017侍ジャパンオープニングマッチ

試合期日：平成29年2月25日

カード：日本 VS 福岡ソフトバンクホークス

結果：0対2

観客数：27,003名

## 法人会計

### 1. 会議の開催

#### (1) 定時総会 平成28年6月23日

(平成27年度事業報告、収支決算、平成28年度事業計画、収支予算、理事及び監事の選任について、他)

#### (2) 理事会

第1回 平成28年6月3日

(平成27年度事業報告、収支決算、平成28年度事業計画、収支予算、平成28年度定時総会の開催について、他)

第2回 平成28年6月23日

(緊急観光キャンペーン事業及び補正予算(案)について)

第3回 平成28年10月27日

(平成28年度補正予算(案)について、規則の改正(案)について、  
会長、副会長、専務理事の職務執行状況について、主な事業の報告について、他)

第4回 平成29年3月22日

(平成28年度補正予算(案)について、平成29年度事業計画(案)、収支予算(案)について、  
会長、副会長、専務理事の職務執行状況について、他)

(3) 総務企画委員会

第1回 平成28年5月27日

(観光功労者の選考について、平成27年度事業報告、決算報告について、  
平成28年度新規事業(案)について、総務企画委員について、他)

第2回 平成28年10月19日

(平成28年度補正予算(案)について、規則の改正(案)について、主な事業報告について、他)

第3回 平成29年1月16日

(平成29年度新規事業(案)の状況について、総務企画委員会今後の活動について、他)

第4回 平成29年3月17日

(平成28年度補正予算(案)について、平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)について、  
主な事業報告について、他)

(4) 監事会 平成28年5月24日

(事業及び会計の監査)

(5) 会長・副会長会議

第1回 平成29年3月15日

(平成29年度事業計画(案)について、モク・オ・ケアヴェ・インターナショナルフェスティバルについて、他)

2. 観光功労者の表彰

期 日：平成28年6月23日

受賞者：個人2名 団体1団体

会員数

平成28年3月31日	正会員	327会員
	賛助会員	3会員
	合 計 会 員	330会員
平成28年度増減内訳	正会員増	8会員
	賛助会員増	1会員
	正会員減	10会員
	合 計 会 員	増減-2会員
	合 計 賛 助 会 員	増減+1会員
平成29年3月31日	正会員	325会員
	賛助会員	4会員
	合 計 会 員	329会員

## その他関連事業（協力会等）

### 1. 球春みやぎきベースボールゲームズ実行委員会

#### (1) 球春みやぎきベースボールゲームズ

既存キャンプ球団の継続及び期間の長期化のためには、キャンプ期間中の実戦形式の練習環境が重要であることから、他県でキャンプを張るチームへ宮崎での練習試合開催を呼び掛け、5回目の開催となった。本県でキャンプを行う福岡ソフトバンク、オリックス、埼玉西武、沖縄でキャンプを実施している千葉ロッテ、東北楽天の2球団に韓国プロ野球斗山ベアーズ、ハンファ・イーグルスが加わり、7球団にて開催された。自治体及び団体で構成される「球春みやぎきベースボールゲームズ実行委員会」が主催となり、当協会は、実行委員会の事務局として大会運営を行い、テレビ・ラジオなどのCM告知、印刷広告等を実施した。

期 間：平成29年2月28日～3月3日

観 客 数：13,800名

参加チーム：福岡ソフトバンクホークス、オリックス・バファローズ

千葉ロッテマリーンズ、埼玉西武ライオンズ、東北楽天ゴールデンイーグルス  
斗山ベアーズ(韓国プロ野球)、ハンファ・イーグルス(韓国プロ野球)

入 場 料：全試合無料

#### 【試合結果】

##### ○2月28日

福岡ソフトバンクホークス 3対5 東北楽天ゴールデンイーグルス (アイビススタジアム) 観客数4,500名

オリックス・バファローズ 3対5 千葉ロッテマリーンズ (SOKKENスタジアム) 観客数2,300名

##### ○3月1日

福岡ソフトバンクホークス 斗山ベアーズ (アイビススタジアム) 雨天中止

埼玉西武ライオンズ 6対2 千葉ロッテマリーンズ (SOKKENスタジアム) 観客数1,200名

東北楽天ゴールデンイーグルス 3対5 ハンファ・イーグルス (清武第2球場) 観客数 600名

##### ○3月2日

福岡ソフトバンクホークス 3対1 千葉ロッテマリーンズ (アイビススタジアム) 観客数3,000名

埼玉西武ライオンズ 6対8 東北楽天ゴールデンイーグルス (SOKKENスタジアム) 観客数1,100名

斗山ベアーズ 9対1 ハンファ・イーグルス (清武第2球場) 観客数 200名

##### ○3月3日

埼玉西武ライオンズ 9対2 ハンファ・イーグルス (SOKKENスタジアム) 観客数 900名

### 2. 読売巨人軍宮崎協力会

#### (1) 読売巨人軍キャンプ受入事業

2年連続での秋季キャンプと今年で59回目を迎えた春季キャンプを行う読売巨人軍の歓迎式を宮崎ブーゲンビリア空港で行うとともに、サンマリンスタジアム宮崎横に飲食・販売ブース「ボールパークG」を開設した。また歓迎装飾やステージイベントを行う等、歓迎ムードや賑わいを創出した。

秋季キャンプ：平成28年11月5日～18日

観 客 数：6,900名

春季キャンプ：平成29年2月 1日～12日 (1軍選手)

平成29年2月 1日～28日 (2軍選手)

平成29年2月14日～3月2日 (3軍選手)

観 客 数：114,300名(※2月1日～12日の観客数)

### 3. 福岡ソフトバンクホークス宮崎協力会

#### (1) 福岡ソフトバンクホークスキャンプ受入事業

日本一奪還を目指す福岡ソフトバンクホークスが秋季・春季キャンプを実施。キャンプ地



宮崎市生目の杜運動公園内に飲食・物販ブース「ホークスビレッジ」を開設した。また、球団の激励や歓迎装飾、ステージイベントを実施し、歓迎ムードや賑わいを創出した。

秋季キャンプ：平成28年10月29日～11月19日

観客数：未発表

春季キャンプ：平成29年2月1日～27日

観客数：293,700名

#### 4. オリックス・バファローズ宮崎協力会

##### (1) オリックス・バファローズキャンプ受入事業

キャンプ地宮崎市清武総合運動公園内にて、3回目となる宮崎キャンプを実施。キャンプ期間中には、飲食・物販ブース「バファローズタウン」を開設し、歓迎装飾やステージイベントなどの各種イベントを実施し、歓迎ムードや賑わいを創出した。キャンプの休養日には、学校訪問や養護施設を訪問する等、キャンプ地ならではの受入を行った。

春季キャンプ：平成29年2月1日～28日

観客数：86,700名

#### 5. Jリーグ等宮崎協力会

Jリーグ等のキャンプに伴い、空港や練習会場等での歓迎や特産品の差し入れを行い、歓迎看板及びフラッグ等の設置を通して歓迎ムードを高め、グラウンド整備を始めとした受入体制の充実に努めた。

また、昨年度に引き続き「JリーグDAZNニューイヤーカップ」が開催され、4クラブが参加し賑わいを見せた。

今年初となる横浜F・マリノスによる秋季キャンプや香川真司選手の個人キャンプも実施された。

##### (1) 春季キャンプ 13チーム (キャンプインの順番で掲載)

###### ①セレッソ大阪U-23 (J3)

期間：平成29年1月23日～30日

場所：宮崎市国際海浜エントランスプラザ

###### ②徳島ヴォルティス (J2)

滞在期間：平成29年1月24日～2月4日

場所：KIRISHIMAヤマザクラ宮崎県総合運動公園ラグビー場

###### ③アビスパ福岡 (J2)

期間：平成29年1月27日～2月11日

場所：宮崎市生目の杜運動公園 陸上競技場

###### ④大宮アルディージャ (J1)

期間：平成29年1月30日～2月8日

場所：KIRISHIMAヤマザクラ宮崎県総合運動公園サッカー場

###### ⑤横浜F・マリノス (J1)

期間：平成29年1月31日～2月10日

場所：シーガイアスクエア1

###### ⑥V・ファーレン長崎 (J2)

期間：平成29年1月31日～2月6日

場所：宮崎市清武総合運動公園

###### ⑦鹿島アントラーズ (J1)

期間：平成29年2月1日～7日

場所：KIRISHIMAハイビスカス宮崎県総合運動公園陸上競技場

⑧FC岐阜（J2）

期 間：平成29年2月1日～13日

場 所：宮崎市清武総合運動公園

⑨セレッソ大阪（J1）

期 間：平成29年2月3日～12日

場 所：宮崎市国際海浜エントランスプラザ

⑩ファジアーノ岡山（J2）

期 間：平成29年2月11日～18日

場 所：宮崎市生目の杜運動公園 陸上競技場

⑪サンフレッチェ広島（J1）

期 間：平成29年2月8日～18日

場 所：シーガイアスクエア1

⑫ツエーゲン金沢（J2）

期 間：平成29年2月14日～18日

場 所：宮崎市清武総合運動公園

⑬ベガルタ仙台（J1）

期 間：平成29年2月14日～22日

場 所：KIRISHIMAハイビスカス宮崎県総合運動公園陸上競技場

(2) 秋季キャンプ

①横浜F・マリノス（J1）

期 間：平成28年12月12日～16日

場 所：シーガイアスクエア1

(3) 個人キャンプ

①香川真司選手

期 間：平成28年6月27日～30日

場 所：KIRISHIMAハイビスカス宮崎県総合運動公園陸上競技場

(4) チーム本拠地への表敬訪問

①ベガルタ仙台 期日：平成28年4月10日

②鹿島アントラーズ 期日：平成28年8月20日

③セレッソ大阪 期日：平成28年10月8日

(5) 市民交流サッカー教室 ※雨天のため、ファン交流会へ変更

期 日：平成29年1月29日

参 加 者：小学生低学年50名

6. みやざきフェニックス・リーグ支援実行委員会

イースタン6球団で開始したプロ野球秋季教育リーグ フェニックス・リーグは、平成21年度からみやざきフェニックス・リーグと名称を変え、ファーム全12球団、四国アイランドリーグ選抜Plus、韓国プロ野球3球団を加え合計16球団の参加となり年々盛り上がりを見せている。また、歓迎ムードを高めるため歓迎バナーの掲出、街中イベントの開催などを行った。平成28年度は、雨天が多く、予定されていた試合の3分の1が中止となった。

期 間：平成28年10月3日～24日（22日間）144試合

実施試合：94試合（50試合が中止）

会 場：アイビースタジアム、サンマリンスタージアム宮崎、他県内各球場（計：10球場）

来場者数：16,874名（前年比48%）

7. ダンロップフェニックストーナメント宮崎協力会

内容については、ダンロップトーナメント欄に記載

## 8. 渚の交番青島プロジェクト実行委員会

### (1) 宮崎市青島ビーチセンター指定管理業務（渚の交番）

（公社）宮崎市観光協会と（特非）宮崎ライフセービングクラブが、共同で運営し5年目を終えた。

本施設の運営目的は、宮崎のマリンスポーツやビーチスポーツの拠点として、観光客や市民等が活用できる環境を整えるものである。通年で営業を行っており、イベント等の実施やシャワー・ロッカー等の貸し出し、青島地区の地域振興にも寄与していくと共に、他団体とのネットワークを構築し様々な事業を展開した。

#### 【主な行事】

平成28年6月～9月	みやざき元気体験受入	（利用者数 236名）
平成28年4月～平成29年3月	アウトドアフィットネス開催	（参加者 260名）
平成28年4月～平成29年3月	施設利用者サポート	（利用者数 1,751名）
平成28年7月2日～8月28日	青島海水浴場管理運営業務委託	
平成28年12月11日	青島太平洋マラソンの給水ポイントとしての運営協力	

#### 【年間状況】

年間施設利用者数：179,629名（前年度42,982名）

### (2) 青島海水浴場管理運営業務

宮崎市青島ビーチセンターの指定管理業務運営に伴い、渚の交番青島プロジェクト実行委員会（（公社）宮崎市観光協会・（特非）宮崎ライフセービングクラブと協同運営）で、夏季青島海水浴場の管理運営業務を受託し期間中の管理・運営及び集客に努めた。

平成28年度も青島ビーチパークがオープンし飲食店や休憩設備が整ったことにより、利便性の向上が図られた。過去10年間では、最高の来場者数となった。

開設期間：平成28年7月2日～8月28日 日数58日間（全日遊泳禁止日 2日間）

来場者数：230,415名（前年度170,617名）

救助件数：73件 128名（安全移送、迷子、軽溺救助、その他）

救護状況：566件（クラゲ刺され、虫さされ、切り傷、擦過傷、その他）

### (3) 青島ビーチ魅力アップ事業

青島の観光素材を活かし賑わい創出と海水浴場利用者の利便性の向上を図るため、早朝から夜間まで幅広いお客様に楽しんで頂ける場所「青島ビーチパーク」を開設した。貨物コンテナを改造したコンテナハウスショップを展開し、一般公募から選出した飲食や物販の5店舗を設置。飲食スペースや野外でインターネットが利用できるコミュニティスペースなどの空間を作り、滞在型の観光を目指し、新しいビーチスタイルを提供した。中でもシェードボックスやロングカウンターを設置を始め、喫煙所を設けるなど昨年以上に環境整備に努めた。開設期間中は音楽コンサートや映画の鑑賞やヨガ、フラダンスなどのイベントも実施し集客に努めた。営業期間も期間延長を求める声が大きく、平成28年度はゴールデンウィークから9月末日までオープンし、5ヶ月営業した。

主 催：渚の交番青島プロジェクト実行委員会

〔構成団体〕（特非）宮崎ライフセービングクラブ、（公社）宮崎市観光協会

期 間：平成28年4月29日～9月30日

営業時間：9：00～21：00

入 場 料：無料

営業日数：139日間 定休日12日 臨時休業3日※台風接近のため

場 所：青島海水浴場 渚の交番東側公園内

来場者数：139,247名（海水浴場来場者230,415名）

（前年度53,062名 営業日数87日）

1日最高来場者数 6,412名 平成28年7月31日

出店店舗：5店舗（青島屋、DOUBLE、グラン・ブルー、STAY.C、THE BEACH BURGER SHOP）